

# 羽島市立中央中学校で防災講座を行いました

令和6年9月11日（水）、羽島市立中央中学校で3年生112名に防災講座を行いました。翌日の9月12日は、長良川流域を中心に甚大な被害が発生した昭和51年9.12豪雨災害から48年です。学校は、木曾川と長良川に挟まれており、逆川が近くを流れている水害リスクの高い地域です。

講座では、羽島市でも被害のあった伊勢湾台風や9.12豪雨災害など、過去に発生した水害を学習し、VRで浸水を疑似体験、ハザードマップの確認、マイ・タイムラインの作成などを行いました。VR体験後には「まだいいやと思って逃げないのはいけないと分かったので、これからは早く逃げようと思いました。」との声がありました。

また、講座を通して、「VRを体験して、現実的に恐ろしさを知れました。今までは水害が起きても大丈夫と思っていたけど、今回の講座を聞いて、備えられるようにしたいです。」との感想がありました。

今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

なお、講座の様子は岐阜新聞に取材頂きました。

